

試験研究課題で見る水産試験場100年の足跡

創立～3指導所時代

年度(西暦)	試験研究課題		
	漁労部門	加工部門	増養殖部門
明治 36年(1903)	鯉流網漁業試験、鮪延縄漁業試験、鰯延縄漁業委託試験、鰯流網漁業試験、柔魚釣漁業傳習	鯉節製造試験及び傳習、すま節製造試験、鮪節製造試験、鰯搾粕製造試験、水産講習	養鯉事業 鯉養殖試験、鯉産卵孵化飼育試験、福田ため池養鯉試験
明治 37年(1904)	韓国周辺漁場出漁の講話実施	軍食水産物標準品製造監督検査	鯉児配布、牡蠣付着試験(外ノ浦湾)
明治 38年(1905)	鮪はえ縄試験好成绩、シイラ漁業試験、小臺網漁業試験、韓国出漁監督	鮪粕漬製法試験、軍食罐詰監督検査、塩鯉製造試験	
明治 39年(1906)	トロール漁業試験、鰯揚線網漁業試験、海洋観測、韓国出漁団体を組織、釜山浦、巨濟島、長承浦を根拠地とし漁業に従事		親鯉養殖試験
明治 40年(1907)		水蔵魚運搬試験	養鯉試験
明治 41年(1908)	鰯撒餌釣漁業委託試験、鰯撒餌釣漁場調査概況	寒天包蔵試験、雲丹生産調査試験	養鯉試験(木花村、外の浦)
明治 42年(1909)	網漁業試験、鰯撒餌釣漁業試験、鰯延縄委託試験、鰯揚線網委託試験、漁業基本調査実施(鯉、鮪、鯛の漁海況の予報)		養鯉試験
明治 43年(1910)	ビームトロール漁業試験、漁業基本調査、珊瑚並びに魚礁探検試験		
明治 44年(1911)		乾燥器試験、蒲鉾製造試験	鯉養成試験、独逸鯉飼養
大正 元年(1912)	海酸漿附着試験	貝卸製造傳習	
大正 2年(1913)	鯉釣漁業試験、海底調査珊瑚網漁業、沿岸海底調査潜水器漁業	鯉節湿乾室設備指導、塩乾魚乾燥室施設指導	虹鱒移殖試験(附 坂島爆発降灰の魚類に及ぼしたる影響池中養鯉、福田養鯉委託試験)
大正 3年(1914)	秋刀魚流網漁業試験、漁況、鰯漁業調査	罐詰原料蒲鉾製造試験水産物共同製造場設備指導	
	白魚缶詰試験、碁石蛤及製造調査、潤目節製造法その他に関する調査、製造部、折生迫に貝卸生産販売、		購買組合設立
大正 4年(1915)	鯉漁業調査、雑試験、集魚灯比較試験、重要魚類漁況、船匠講習	罐詰輸出入調査、乾燥燻乾試験、鯉燻製試験、鰯燻製試験、碁石製造試験、貝殻利用試験	流水に於ける養鯉試験、石花菜蓄殖地調査鰯児運搬試験並養成委託、大和系と独逸系との鯉児成長度及歩留比較試験
大正 5年(1916)		鰯原料処理試験	みじんこ増殖試験、鮎魚俵築造設計
大正 6年(1917)	鯉餌料取網漁業試験、漁況調査(主要17組合)	鰯節製造試験、柔魚水蔵乾燥試験	鯉餌料蓄養試験、虹鱒養殖試験
大正 7年(1918)	鰯刺網漁業試験、漁船船員の養成、指導	水蔵輸送試験(鮎、鯛他)	
	その他(飛魚流網、鰯捕網漁業他) 漁況調査、漁村調査、海藻調査、鰯調査、海洋調査開始(定時、海洋横断、浮遊生物)		
大正 8年(1919)	小延縄漁業試験	末廣鰯製造試験、水室の設計指導、管内製造業調査	鮎調査、水産物調査、海藻調査
大正 9年(1920)	魚礁探検、底鰯漁業試験、鰯流網漁業試験	名産製造試験、鮮魚凍結処理試験	鮎人工孵化放流試験 海藻蓄殖試験(石花菜・のり)、介類移殖試験(瑪珂介、木花)
大正 10年(1921)	潮浦延縄漁業試験、甲島鰯網漁業試験	罐詰製造試験(鮎油漬)、とこぶし水煮及味付	
大正 11年(1922)	鰯流網漁業試験、鯉餌料蓄養試験、プランクトン調査	櫻乾鮎、そぼろ並に魚團	青島沖合にバカガイ、オキアザリ放流、本泉初のアワビ標識放流(46個)
大正 12年(1923)	鯉餌料揚線網漁業試験	名産製造試験、雲丹並に雲丹漬など	貝類移殖試験、しらす鰯飼育試験
大正 13年(1924)	鯉巾着網漁業試験、片手旋網漁業試験、河豚延縄漁業試験	海羅製造試験、鮮鮎貯蔵試験	養鯉試験、魚介藻類移殖試験(鰯、沖浅鰯、公魚)
大正 14年(1925)	鰯漁業試験	龍蝦粕漬製造試験、海膽卵ボイル罐詰製造試験	淡水養魚講習会、鮎養殖試験、虫盆(ゴカイ)移殖試験
大正 15年(1926)	鰯網漁業試験	鯉塩辛製造試験、宗太鯉利用大和煮罐詰試験	鯉投餌器
昭和 元年	潜水作業の講習		
昭和 2年(1927)		鯉塩辛製造試験、太刀魚利用試験	食用仔蛙配布
昭和 3年(1928)			食用蛙配布
昭和 4年(1929)	鰯洄遊状況調査(尾柄標識)		鮎越年試験
昭和 5年(1930)	漁場調査(沿岸3区を、30m水深迄潜水調査)	鰯蒲焼罐詰製造試験	鯉人工餌料試験、河内鮎移殖試験
昭和 6年(1931)		鯉燻製造試験及貯蔵試験、まぐろ内臓採油試験	耳川魚類増殖事業、米国産虹鱒孵化放流
昭和 7年(1932)	黒鮪漁場選定上の一考察、日向丸黒鮪漁場調査に依る海況と漁況、高知県に於ける鰯延縄漁業	鰯子製造予備試験	河川魚類増殖事業
昭和 8年(1933)	鰯延縄漁業試験、鰯餌料試験、鰯流網漁業講習	鰯糖漬製造予備試験、鰯子製造試験	
昭和 9年(1934)	真鰯延縄漁業試験、鰯鯖釣漁業試験	岩海苔製造予備試験、からすみ製造試験	
昭和 10年(1935)	鰯漁業試験並に蓄養試験	ふのり加工試験、岩海苔佃煮製造試験	
昭和 11年(1936)		しいら燻製製造試験	
昭和 12年(1937)	定置漁網揚網試験	蒲鉾製造講習、雲丹水切り試験	牡蠣養殖試験、龍蝦、石花菜、海羅増殖事業
昭和 13年(1938)		鯉節削工養成講習、鮎肉利用試験	
昭和 14年(1939)		鮎真子味付罐詰製造試験、鮎肉ソーセイジ製造試験	龍蝦、石花菜、海羅、海人草増殖事業、鰯、鮎、鰯増殖事業
昭和 25年(1950)	マグロ延縄漁業調査指導開始		
昭和 26年(1951)			真珠貝採苗養成試験開始
昭和 27年(1952)	鰯延縄合成繊維漁具実用化試験、さば漁業指導、とびうお漁業調査、漁労指導事業(漁海況、無線、気象等)、漁業実務員養成、漁船乗組員養成、漁業実務者養成講習(基礎、鮮度保持等)		伊勢鰯増殖に関する孵化飼育試験



年度(西暦)	試験研究課題		
	漁労部門	加工部門	増養殖部門
昭和 28年(1953)	かつを餌料自給指導、とびうお代用餌料実用試験、鯉餌料蓄養試験、鯉対策委託試験	製造試作事業	碓石蛤増産対策調査、重要貝類増殖事業(～S32)、S28年より越年鮎飼育試験
昭和 29年(1954)	鯉飼料受網漁業試験、合成繊維漁網の染付について、ビニール塗料塗装について、延岡湾内調査	燻製試作並びに指導、めひかり加工試験、酸化防止剤サステンの効果試験	真珠養殖試験並びに指導
昭和 30年(1955)	電話級無線通信土養成、冷凍機取扱講習、かつを餌料採捕小台網合成繊維漁網実用化試験、鯉資源委託調査、潜水土養成講習、水産機械等取扱巡回指導	県産重要魚種指	
昭和 31年(1956)	カツオ餌料自給出漁	えび味淋乾試作	
	東支那海鯉飼料受網漁業試験並びに出漁指導向上(対馬暖流開発調査)日向灘サバ漁場調査、日バ汚水調査、餌料対策棒受網試験、宮崎県下ザバ仔来遊状況調査、漁場開発調査(深海漁場調査)、漁場総合実態調査(尾末湾)、定置漁業講習、水産電気の手引き		
昭和 32年(1957)	マダラ漁業調査指導ピンナガ漁場調査、近海マダラ延縄漁業調査、指導対馬暖流開発調査、電話級無線通信土養成、漁船機関改良普及指導・事業		半仔生産数量記録
昭和 33年(1958)		魚類熱風乾燥試験、鯉鮮度保持試験	
昭和 34年(1959)	さばはね釣漁業指導、カツオ・ピンナガマダラ釣漁業指導、水産改良普及指導(漁業機械)	魚類熱風乾燥試験めひかり(煮干、焼き干)	ハマチ養殖試験、漁場改良造成事業、効果認定調査、ワカメ移殖試験、青仔養成事業、新仔養成事業、虹鱒増殖事業、鮎増殖事業
昭和 35年(1960)		小型冷風燻製室の開発 流れ藻のつくりその他の有用魚種の養魚試験、養鯉用ベレット基礎試験	しらす鯉採捕試験
昭和 36年(1961)	沿岸マダラ延縄漁業調査事業、ブリ漁況速報、沿岸重要魚種資源調査、漁村青壮年団体研究協議会開催事業、深海底刺網漁業試験、沿岸水質調査	しいら味淋乾試作・試験、乾燥機利用試験、青のり佃煮試験、くん製ハマチ油漬試験	真珠養殖試験、ひとえぐさ移殖試験、とげきりんさい増殖試験、御池における陸封性小鮎の採捕について、養鯉完全餌料試験、鮎種苗人工生産試験、鮎産卵抑制試験
昭和 37年(1962)	棒受網によるアジ採捕、蓄養試験、小アジ養成試験 沿岸重要魚種資源委託調査、メジカ一本釣漁業調査指導、小型マダラ延縄漁業餌料自給対策事業試験、漁場環境調査	海人草羊かん試験、むかでのり味噌漬試験	生簀網に依るハマチ養魚試験漁場改良造成事業調査、魚礁設置事業、築磯(投石)事業、産卵抑制越年鮎を産卵促進した場合の採卵結果について、海産稚鮎輸送鮎苗の比較試験、輸送捜査の相違による海産稚鮎の歩留まり、いせえび蓄養技術試験、環境変化による産卵誘発試験、海産稚鮎歩留比較試験(1報)
昭和 38年(1963)	餌料自給対策試験、海況、漁況予報調査 冷水対策水産資源調査、無線局事業	冷風燻製室試験	いせえび蓄養試験 ハマチ寄生虫駆除試験
	アサクサノリ適種養殖試験、ワカメ垂下養殖試験、タコ蓄養技術試験、ブリ資源委託調査、モジャコ採捕のブリ資源に及ぼす影響の研究、培漁業促進指導事業種育苗成放流事業、中間育成場造成事業、鮎孵化仔の人工餌付と昭明について、水中音放声機による鯉の誘致に関する実験		
昭和 39年(1964)	小型漁船マダラ延縄漁業調査指導	AF-2の鮮度保持効果について ウツボ燻製試験	人工孵化飼育による種苗生産(クルマエビ、ガザミ、イソギ)蓄養技術試験(イセエビ、シマアジ、クルマエビ)
	ハマチ、シマアジに対する魚病防除試験、魚類養殖環境要因調査、魚病に関する講習会、延岡湾水質・底質調査、大淀川河口海域の水質調査、共和製糖の排水調査、鯉の背こけ病に関する試験調査、小割による鯉養成試験、市販養鯉餌料(稚魚)試験、日配、マルエイ、日清飼料による増肉、歩留試験、雑食性(鯉)餌料試験(指定試験研究事業)性腺刺激ホルモン剤利用による鮎の産卵促進試験、農薬が虹鱒に及ぼす影響試験(空中散布対策、報)、鮎親魚餌料並びに成熟統御、稚魚飼育に関する研究		
昭和 40年(1965)	漁業技術改良試験(小型ラインホーラー改良試験) 中小漁業業種別振興対策樹立調査報告、大型魚礁効果認定特別調査		ハマチに対する病害研究、延岡湾汚水生物調査 尾末湾等水質調査が盛んとなる
昭和 41年(1966)	漁業技術改良試験(小型底延縄捲揚機改良試験) 漁場(定置)観測結果	澱粉工場排水による河口水域の汚染調査	アオリイカ増殖試験(シマアジ、マアジ、イセエビ、クルマエビ、チダイ、マダイ、ニジマス)ニジマス高温適応系統選択飼育試験、ケンヒー増殖試験、電照による養鮎促成試験、鮎親魚養成餌料並びに成熟統御に関する研究、延岡湾南部水域の於ける魚介類斃死について
昭和 42年(1967)	カツオ餌料に関する調査		北浦湾浅海漁場開発事業調査浦城湾ハマチ異常斃死調査北浦湾ハマチ異常斃死調査、造池におけるブルーギル稚魚生産試験、湧水利用新仔越冬飼育試験、大淀川稚鮎資源調査、五ヶ瀬川稚鮎資源調査、福島川等における魚類斃死原因調査、種苗生産(優良種苗)技術試験、栽培漁業促進事業
昭和 43年(1968)	航空観測漁海況調査		マス在来種増殖試験 種苗生産(モジャコ)技術試験のり養殖試験工場排水汚染水域における小割生簀の防護カーテンの効果フェロニッケル製造工程中のスラッグ毒性について、シラスウナギ餌付け試験、成鯉養成試験、鮎養成餌料試験を親魚養成に継続した採卵試験、ブルーギル稚魚生産試験、越年アユによる早期採卵について
昭和 44年(1969)	保護水面管理事業に伴う調査チョウセンハマグリ調査(日向市小倉ヶ浜)海産稚アユ調査(延岡湾) 一ツ瀬ダムにおける陸封性アユ及びブルーギル調査報告書、小割生簀による鯉養殖試験報告、一ツ瀬式架線型小割設置法について		

試験研究課題で見る水産試験場100年の足跡

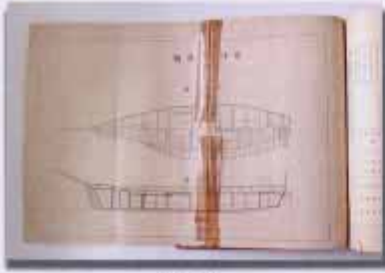
現水産試験場時代

年度(西暦)	試験研究課題		
	漁労部門	加工部門	増養殖部門
昭和 45年(1970)	漁海況予報事業、沿岸重要資源調査、いせえびの標識放流調査 青島地区いせえび実態調査底魚資源調査小型底曳網漁業対象の移動エビの生態調査、深海漁場開発調査、水産業改良普及指導(漁業機械)、カツオ・ビンナガマグロ等釣漁業指導 北浦湾のハマチ大量斃死に関する研究、日向臨海工業地帯水質調査	カツオ肉褐変防止試験	イセエビ籠に用いる餌料の有効性、栽培漁業促進事業(クルマエビの中間育成)一般放流、実践漁場設定調査、保護水面管理事業(五ヶ瀬川における降河稚アユ調査)ウナギ種苗の安定的供給に関する試験
昭和 46年(1971)	カツオ釣機械試験調査、カツオ船による曳縄機械化試験、全国試験船運営協議会表彰(カツオの標識放流調査手法の開発) ワムシの大量培養、延岡市方財沖コタマ貝の棲息調査、シジミ増殖試験、黒潮離接岸と宮崎県におけるシラスウナギ漁との関係 カツオ活餌開発試験	カツオ肉の変色に関する研究 - 加工原料ウルメイワシの0 貯蔵中の鮮度試験	小林分場が宮日科学賞受賞(アユの周年採卵技術開発の成功と本県養殖業普及への貢献) 魚類放流技術開発調査、
昭和 47年(1972)	水中音響漁法試験、改良樹網試験中間報告 アサヒガニ種苗生産研究()ヒロメ養殖試験、マルタニシ増殖試験、空中防除用農薬毒性試験	ブライン凍結におけるブラインの検討	病害防除研究 プリの類結節症およびノカルディア症)
昭和 48年(1973)	定置網漁場環境総合調査、志布志湾の小型底曳網漁業調査 マダイ、イシダイ種苗生産研究()テラピア増殖試験アユ親魚養成成熟統御(当アユによる早期採卵)試験宮崎県産魚介類中の総水銀含有量について 延岡湾産魚介類中の銅含有量について、空中防除用農薬毒性試験、林害虫防除用農薬毒性試験	カツオの貯蔵方法に関する生化学研究	アワビ種苗生産試験 シオミズツボワムシの大量培養に関する研究
昭和 49年(1974)	中表層魚誘集装置の開発に関する研究	養殖ハマチの餌料と蓄積脂肪について	連鎖球菌感染症再現試験、北浦湾の漁場環境調査
昭和 50年(1975)	沿岸域の魚群生態並びに漁場形成機構に関する研究 アワビの種苗放流について、マダイ種苗量生産化試験(稚仔期の育成について)	電気泳動法による魚種査定及び系群集団の判別について 水氷の塩濃度と鮮度について	国産ウナギ越冬試験 ヤマメのせつそう病経口ワクチン投与試験
昭和 51年(1976)	小型機船底曳網漁業(手繰第一種)の生物分布、藻場、干潟分布調査、イセエビの生息場所の選択性 人工種苗生産したマダイ稚魚に発生した形態異常魚の調査、シマアジ種苗生産試験	魚船浄化装置効果試験	オオサンショウ藻による養鰻池の浄化とウナギの成長について
昭和 52年(1977)	20カイリ水域内漁業資源総合調査、S52年度南西東海海域における沿岸漁業情報交換サービス事業		ハマチ類結節症に対するワクチン効果試験病害研究(プリの連鎖球菌症)
昭和 53年(1978)	天然ブリ仔資源保護培養実験、砂質底に沈設した人工漁礁の潜水調査、大陸斜面漁場開発試験 鮮魚餌料の鮮度及び餌止めの効果、外海養殖試験、マツクイムシ薬剤防除による環境変化について(MERの魚体内蓄積量)	船上フィレ-処理カツオの家庭用冷蔵庫での保存性	クロメの人工採苗試験
昭和 54年(1979)	沿岸重要資源調査、熱の伝播現象から見た日向瀬沿岸域の海洋特性 ペレレイ(PEEJERREY)の飼育経過について、クルマエビ種苗生産試験、シマアジ種苗生産試験(採卵試験) 県内の赤潮発生状況、一ツ瀬ダムの淡水赤潮に関する研究	水氷法による鮮度保持試験 その	自然環境保全基礎調査
昭和 55年(1980)	S55年度資源培養魚礁漁場開発事業潜水調査、表層魚礁の開発、イセエビ幼稚仔誘集装置の開発に関する研究 砂質底適応礁へのアプローチ、小型底曳網漁具比較試験 ウナギのペコ病に関する試験、トコブシ、クロアワビの人工種苗生産試験、ピリオ病人が感染マダイに対するオキシソリン酸薬浴剤の効果、主要河川のシジミの重金属含有量	マグロ(水氷)出荷時の鮮度低下について マグロ・コンテナ輸送試験 レトルトフィッシュ試験	塩酸オキシテトラサイクリンによるウナギ薬浴後の体内残留性の体内残留性 人工湖(一ツ瀬湖)に陸封するアユ資源の利用開発に関する研究(陸封アユ漁獲試験)、 ティラピア ニロチカ雄性化試験
昭和 56年(1981)	航空観測漁海況調査 深海エビかご漁業試験 DA-1560のプリ人工感染類結節症に対する治療効果、スルファモノメキシンのプリに対する安全性、残留性、オキシソリン酸のプリ類結節症に対する体内有効濃度、S型ワムシの大量培養	ブライン凍結カツオの鮮度、重量波による鮮度保持試験 脱酸素剤による塩干品の鮮度保持	回遊性魚類(マダイ)共同放流調査開始 ヤツタマモク採苗試験、クロメによる藻場造成
昭和 57年(1982)	バカ貝調査について キハダマグロ(水氷)出荷時の温度条件及び鮮度と価格、BHAと他の抗酸化剤との比較試験 ムラサキインコガイの微量元素(重金属)含有量についてシマアジ種苗生産について若干の知見と考察	水氷カツオの再凍結貯蔵について	養殖ハマチへのマイワシ餌料及び変敗餌料等の影響 重要貝類毒化点検調査報告書
昭和 58年(1983)	宮崎県のクロアワビの成長に関する知見、Heterosigma SPによる魚類のへい死試験、Protogonyaulax Catenellaによる魚類のへい死試験 プリ類結節症ワクチン安全性試験、チョウザメ(バステル)移植試験、オオニベ採卵試験シオミズツボワムシの3HUF A強化試験 小林分場が県知事表彰(アユの周年採卵技術の成功と本県養殖業の普及への貢献)		



年度(西暦)	試験研究課題		
	漁業部門	加工部門	増養殖部門
昭和 59年(1984)	日向灘における黒潮内側域の海洋拡散、深海底延縄漁業試験 浮魚礁の開発、沿岸マグロでテグス縄が普及	ヒラメの放流技術開発試験、トラフグ飼育試験、養殖ハマチ餌料としてのマイワシのモイストペレット化試験、シマアジ種苗の飼育試験、ムラサキウニ種苗生産試験	
昭和 60年(1985)	「しんかい2000」による日向灘沖合域の底生魚介類と底質調査	冷水水(氷)法による鮮度保持に関する総合的試験 生鮮カツオの市場調査	
昭和 61年(1986)	人工衛星利用漁況調査、マリノフォーラム21 浮魚礁実証実験 川南地区人工礁漁場効果調査	養殖でモイストペレット普及、クロメ配偶体の大量培養、プリに対するフェザーミ-ルーの飼料化試験 アユ3倍体作出などバイオテック技術共同開発試験始まる	
昭和 62年(1987)	日向灘におけるマイワシの漁場形成、カツオ一本釣漁業の活餌開発	延岡分場が県知事表彰(全国で初めてオオニベの種苗生産に成功)、尾末湾底質改善試験、アユ早期採卵技術のマニュアル化	
昭和 63年(1988)	クロサバフグ漁場開発、トラフグ漁場開発試験、カツオ一本釣漁業の活餌魚開発、低温活餌蓄養試験、標識放流効果からみた薩南海域へ来遊するカツオの移動	地域特産種としてのイタヤガイの生態・資源調査、クロメ藻場造成ブロックの開発、クロメ天然群落調査、ヒラメ雌性化技術試験、非有機錫系漁網防汚剤垂下試験、シマアジ種苗生産、マハタの親魚養成と採卵、ヒラメの白化対策試験	
平成 元年(1989)	紅藻類・緑藻類における多糖類の分布と濃度(機能性食品)		
平成 2年(1990)	(資料)チョウセンハマグリ的大量へい死について、養殖魚類多様化検討調査、プリハダムシ駆除剤「マリンサワーSP」の有効性試験、マハタの種苗生産 水産生物生態調査-アマダイ類-	生理活性物質による冷水水カツオの鮮度保持試験	アユ資源管理推進パイロット事業
平成 3年(1991)	クロメのプロトプラスト単離法、ヒラメの雌性化、カンパチの種苗生産技術開発、延岡分場が県知事表彰(シマアジの種苗生産に成功)	イワン類シラス凍結保存試験	小林分場、チョウザメ(ペステル)人工孵化成功
平成 4年(1992)	紅藻類・緑藻類における多糖類の分布と濃度(機能性食品)		
平成 5年(1993)	海洋観測・海況情報収集迅速化システム開発試験、マイワシ資源等緊急調査事業(産卵魚群分布) 日本周辺クロマグロ調査、宮崎県沿岸マグロ延縄船の漁獲状況からみたピンナガ群の来遊傾向について	養殖場の酸素欠乏予測技術開発研究、養殖マガイにみられたイリドウィルス感染症について	地域特産種量産放流技術開発事業(オオニベ) 門川地先のカジメ群落調査
平成 6年(1994)	安静期間及び保存温度別による養殖プリ鮮度保持試験、テクノスーパーライナーによるハマチフィレー輸送基礎試験、窒素・燐等水産加工排水処理システム開発事業-水産加工排水実態調査- アイソザイム分析手法による魚介類の優良遺伝形質の選抜試験-アイソザイムからみた人工種苗集団と天然集団の遺伝的特徴	カンパチの血管内吸虫症対策に関する研究、純系ヤマメの種苗生産試験、陸封型アユの増殖効果に関する調査	門川地先でみられたカジメ群落の衰退現象 H6年7月北浦で発生した養殖魚の大量へい死
平成 7年(1995)	ソデイカ分布状況調査、カツオ一本釣漁業に使用する活餌代替試験 一本釣カツオ鮮度保持技術(生鮮、冷凍)		アユ資源管理指針策定事業
平成 8年(1996)	カツオ一本釣漁船のソーナ-装備がピンナガのCPUEの年別変化	シラスウナギALC標識試験、トラフグのヘテロボツリウム症対策試験 養殖トラフグの重度のヤセを伴う症例、浦尻湾で発生したGymnodinium属の赤潮について	
平成 9年(1997)	海洋構造変動パターン解析技術開発試験事業-日向灘域水温分布の情報提供システム開発試験、カツオ漁場の類型化(薩南海域のカツオ漁獲量予測) カツオ一本釣省力化技術等改良試験(自走式人工まき餌改良試験)(まき餌等活魚槽泡沫処理試験)	一本釣カツオ活けしめ・血抜き技術の開発	ヒラメ種苗生産に着手、プリ類の腸球菌(連鎖球菌)症に対する免疫付加に関する研究 河川工作物等が魚類に及ぼす影響(ヤマメの水温、濁り、飢餓に対する耐性)
平成 10年(1998)	複合的資源管理型漁業促進対策事業-小型底曳網選択漁具導入試験- 延岡湾におけるクルマエビ放流効果把握調査、健康魚作りのために飼料実用化試験、プリのLactococcus感染		栽培漁業効率化推進技術開発事業開始 溶血性連鎖球菌(症)に対する免疫付加に関する研究
平成 11年(1999)	水産試験場が浮魚礁と人工衛星を利用して、日向灘の漁場情報随時提供開始	雑節煮汁の有効利技術開発	遺伝子分析による新育種技術の開発(高温耐性系ニジマス)、アユ冷水病対策試験
平成 12年(2000)	浮魚礁周辺の漁場形成機構の解明試験 自動活けしめ脱血機による養殖カンパチ、ハマチの鮮度保持試験	活魚の保持装置で特許(発明者;寺山誠人他4人) 常圧過熱水蒸気処理による水産物の品質に関する研究 内水面外来魚管理等対策事業	イセエビ幼稚採集器による着底条件(生息場所)等の検討- カサゴ腹部切開による種苗生産 チョウザメの雌性発生試験
平成 13年(2001)		魚の活けしめ血抜き方法で特許(発明者;寺山誠人他4人)	

調査、試験船の歴史



啓洋丸
木製帆船 M36.5建造



高千穂丸
木製帆船 17t M41.2竣工



笠狭丸
木製帆船 補助推進用蒸気機関 62.12t T1.10.10竣工
100馬力



日向丸
鋼製帆船 69.89t S23.31.竣工
ディーゼル 130馬力 8.6ノット



初代みやざき丸
木製 72.84t S26.2.17竣工
ディーゼル130馬力 8.25ノット



2代みやざき丸
鋼製 219.65t S34.5.20竣工
ディーゼル650馬力 11.25ノット



3代みやざき丸
鋼製 294.78t S48.3.20竣工
ディーゼル1300馬力 12.96ノット



4代みやざき丸
鋼製 169t S62.3竣工
ディーゼル1050馬力 13.73ノット



5代みやざき丸
鋼製 199t H15.5竣工
ディーゼル2000馬力 15ノット



3代しらすぎ
木製 29.84t S44.5.31竣工
ディーゼル200馬力 11.9ノット



4代しらすぎ
FRP製 39.08t S56.3竣工
ディーゼル550馬力 12.0ノット



初代たちばな
木製 22.72t S31.4竣工
ディーゼル90馬力 9.0ノット



2代たちばな
木製 44.57t S43.3.30竣工
ディーゼル300馬力 11.83ノット



3代たちばな
FRP製 49.08t S55.4.19竣工
ディーゼル500馬力 11.6ノット



4代たちばな
アルミ合金製 45t
ディーゼル1385馬力×2 33ノット